

自己資本の構成に関する開示事項（2023年9月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2023年 9月末	2023年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	860,462	868,644
うち、資本金及び資本剰余金の額	243,216	243,198
うち、利益剰余金の額	640,534	632,606
うち、自己株式の額（△）	17,056	7,160
うち、社外流出予定額（△）	6,231	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	7,205	7,405
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	7,205	7,405
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	43	43
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,360	5,504
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	677	671
うち、適格引当金コア資本算入額	2,683	4,833
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	900	900
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3	3
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	871,975	882,500
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	9,693	9,564
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	9,693	9,564
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	680	628
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	30,128	29,165
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	330	309
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	40,833	39,667
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)） (ハ)	831,142	842,832
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,006,882	5,956,820
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△997	△997
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	△997	△997
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	248,765	241,776
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	6,255,648	6,198,597
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（(ハ) / (ニ)）	13.28	13.59

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2023年 9月末	2023年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	529,574	539,045
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	398,655	394,226
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	13,900	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	8,411	8,645
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	8,411	8,645
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	900	900
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	538,886	548,591
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	5,467	5,368
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	5,467	5,368
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	0	8
適格引当金不足額	6,236	4,284
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	10,725	10,241
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	329	307
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	22,758	20,211
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	516,127
516,127	528,380	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,516,695	3,432,063
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△997	△997
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	△997	△997
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	141,794	137,497
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,658,490	3,569,561
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	14.10	14.80

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2023年 9月末	2023年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	524,656	534,196
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	394,868	390,509
うち、自己株式の額(△)	—	—
うち、社外流出予定額(△)	13,900	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	799	799
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	525,455	534,995
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5,372	5,265
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,372	5,265
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—
適格引当金不足額	6,323	4,407
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	4,842	4,447
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	329	307
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	16,867	14,428
自己資本		
自己資本の額(イ) - (ロ)	(ハ)	508,588
508,588	520,566	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,515,451	3,431,664
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△1,433	△1,433
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	△1,433	△1,433
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	139,217	134,343
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	3,654,668	3,566,007
自己資本比率		
自己資本比率(ハ) / (ニ)	13.91	14.59

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2023年 9月末	2023年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	341,023	342,100
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	209,823	207,100
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	3,800	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△2,069	△2,158
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	△2,069	△2,158
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	8	114
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	8	13
うち、適格引当金コア資本算入額	—	101
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3	3
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	338,965	340,060
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,999	3,972
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,999	3,972
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	6	5
適格引当金不足額	206	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	19,580	19,095
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	23,792	23,073
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	315,173
315,173	316,986	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,431,037	2,469,386
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	82,867	81,759
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,513,905	2,551,146
連結自己資本比率		
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.53	12.42

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2023年 9月末	2023年 6月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	340,394	341,516
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	209,194	206,516
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	3,800	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	8	60
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	8	12
うち、適格引当金コア資本算入額	—	47
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	340,402	341,576
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,995	3,969
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	3,995	3,969
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	242	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	21,648	21,252
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	25,887	25,221
自己資本		
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ)	314,515
314,515	316,355	
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,431,156	2,470,090
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	81,139	79,384
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,512,295	2,549,474
自己資本比率		
自己資本比率 (ハ) / (ニ)	12.51	12.40